

行政報告の主な内容（7課18項目）

(1)総務課	基地対策関係について
(2)企画商工観光課	夏のイベント関係について
(3)町民生活課	三重県津市との友好都市交流事業について
	葬斎場と一般廃棄物処理に係る共同利用について
	交通安全対策について
(4)保健福祉課	特定健診等の実施状況について
	新型コロナワクチンの接種状況について
(5)農業振興課	農作物の生育状況について
	大雨に伴う被害状況について
(6)建設水道課	道路・治水砂防関係について
	大雨に伴う被害状況について
(7)教育振興課	姉妹校交流事業について
	全国高等学校総合体育大会（登山大会）について
	町内小中学校の臨時休校について
	郷土館リニューアルオープンについて
	児童生徒のスポーツ活動等について
(8)総務課	新型コロナウイルス感染症の対応について
	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和5年9月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第3回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、6月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

はじめに、基地対策関係についてであります。上富良野町基地対策協議会による「防衛施設周辺整備対策に関する要望」として、6月26日に上富良野駐屯地、7月4日に第2師団、7月10日に北海道防衛局及び北部方面総監部、7月18日から19日に防衛省及び関係国会議員に要望活動を行ってきたところであります。

また、北海道基地対策協議会により、7月7日に「在札要望」を、7月14日「中央要望」を、北海道駐屯地等連絡協議会により、7月26日に「中央要望」を各関係機関に行ってきたところであります。

記念行事関係については、6月18日に第2師団及び旭川駐屯地開設記念行事、6月24日に第1特科団創隊及び北千歳駐屯地開庁記念行事、7月2日に自衛隊旭川地方本部創立祝賀会及び釧路駐屯地創立記念行事に、7月9日に北海道補給処・島松駐屯地創立記念行事に参加したところであります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、夏のイベント関係についてであります。7月16日に行動制限を伴わない催しとして「ラベンダーフェスタかみふらの2023」を開催し、2万2千800人の皆様にご来場いただきました。さらにイベント前後の7月1日から17日までの期間は、ラベンダーのライトアップを実施したことで、17日間で合わせて4万561人の入込みとなり、特にライトアップについてはメディアでも多く取り上げられ好評を得ておりますことから、改めて当町が誇るラベンダー資源の潜在的価値と地域経済への波及の可能性を認識したところがあります。

本事業の開催にあたりましては、イベントの準備、運営、出店等にご尽力いただきました関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

また、8月11日には「まるごとかみふらのビアガーデン」が、中央コミュニティ広場ふれあいテントで開催され、約500人が上富良野でしか飲めないプレミアムビールを堪能し、相互の交流や地元の特産物に対するご理解と愛着を深めていただく機会になったところでもあります。

また、8月13日には、商工会主催によります盆踊り大会が開催され、仮装盆踊り大会では、様々なキャラクターなどに扮して会場を賑やかして盛大に開催されたところでもあります。

また、8月27日には、十勝岳山麓を舞台に第7回十勝岳ヒルクライムが開催され、道内外から参加した約150名のサイクリストが日の出公園から道道吹上・上富良野線のコースを疾走し、上富良野の美しく壮大な自然の魅力に触れていただいたところでもあります。

(町民生活課行政報告 [自治推進班関係])

次に、三重県津市との友好都市交流事業についてであります。津市との友好都市提携の盟約を交わしてから、本年度で26年目を迎えたところであり、7月16日に開催した「ラベンダーフェスタ2023」にあわせて小松副市長が来町され、イベントでご挨拶をいただいた他、両市町間において更なる友好の絆を深めていくことを確認したところであります。

また、7月26日から社会教育総合センターラウンジにて「友好都市パネル展」を開催し、交流事業の推進を図ってきたところであります。

また、8月22日～23日、津市と上富良野町の友好関係の礎を築いた、元上富良野町PR大使であり本年3月17日にご逝去されました、故宮木三郎氏の「お別れ会」に参列、併せて津市の当町との関係企業へ訪問、前葉津市長への表敬訪問を行ったところであります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に葬斎場と一般廃棄物処理に係る共同利用に関する、中富良野町との運営について、今後実質的な協議を行うための基本合意を9月11日、中富良野町役場で、中富良野町長と基本同意書の締結を行いました。今後、共同利用の進め方など両町で協議を行ってまいります。

次に、交通安全対策についてであります。9月8日に上富良野町をステージとして行われましたツール・ド・北海道で、自転車と乗用車の事故が発生し、1名が亡くなりました。

不幸にも事故により亡くなられた方のご冥福をお祈り申し上げます。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、特定健診等の実施状況についてであります。新型コロナウイルス感染症対策に努めながら7月4日から14日までの日程で実施し、特定健診につきましては854の方が受診したところであります。

また、この期間において、高齢者、若年者、かみふっ子健診、国保外の被扶養者特定健診のほか、各種がん検診・肝炎ウイルス検診なども併せて実施し、延べ2千290の方が受診され、結果説明会や家庭訪問等において、保健指導を行ったところであります。

また、健診会場では、管理栄養士によるインボディ測定を通して、サルコペニア重症化予防に向けた相談を実施したところであります。

今後も、町民の皆様が自らの健康について考え、健康的な生活を送るための健康づくり事業の推進に努めてまいります。

次に、新型コロナウイルスワクチン接種の状況についてであります。高齢者及び基礎疾患を有する方等を対象に5月8日から7月11日まで実施し、65歳以上の高齢者は2千402人、基礎疾患を有する方等は297人が接種を終えたところであり、これまでワクチン接種にご協力いただいた医療機関に対しましては心より感謝を申し上げます。

(農業振興課行政報告【農業振興班関係】)

次に、農作物の生育状況についてであります。畑作物は春作業の遅れや6月上旬の日照不足が心配されましたが、累積の日照時間

も回復がみられ、降水量は平年よりやや少なめですが、気温は6月下旬から平年以上で推移しており、農作物の生育は、全体を通して、早めに進んでいるところであります。

水稻については、高温・多照により順調な生育でありましたが、8月の豪雨によって、一部に倒伏が見られ、収量の減少及び品質の低下が懸念される場所であります。

既に収穫を終えている秋小麦については、平年並みの品質ではありますが、6月から7月の雨不足の影響で収量はやや不良になっております。

また、豌豆、春小麦については、降雨による収穫時期の遅れから、穂発芽が発生し、特に豌豆は、5割程度の収量減となり、相当の減収が見込まれる場所であります。

その他主要作物の大豆は、平年より5日から6日早く進んでおり、作柄は良好であり、馬鈴薯・甜菜についても順調であり、平年並みの作柄を見込んでいる場所であります。

しかしながら、8月以降も高温が続く中、記録的な猛暑日があったことから野菜類の一部の作物においては、高温障害の影響も出ている状況にあります。

いずれにいたしましても、本格的な収穫期を迎え、農作業の安全確保に努めていただき、よりよい出来秋となるよう期待をしている場所であります。

次に8月5日から24日まで間の、度重なる集中豪雨により、農作物や農地、農業用施設にも多くの被害が発生しております。農地におきましては約46haの被害を受け、大豆・麦などの農作物の被害額は、約955万円との報告を受けております。また、農業用施設といたしまして、農地への土砂流入や洗掘、農道や排水施設の損壊

など 30 箇所の復旧にかかる経費として約 600 万円の被害報告を受けているところでもあります。

既に、農地保全事業等により対応を図っているものもございますが、今後におきましては、各関係機関と連携し、被害を受けた農業者の皆様に対しましては、今後の営農に大きな支障が生じないように、具体的な支援策を実施してまいります。

(建設水道課行政報告 [土木建設班関係])

次に、道路整備及び治水砂防、防災関係についてであります。8月3日から4日に東京都で開催されました北海道開発予算に関する中央要請へ参加してきたところでもあります。

今後におきましても、道内の道路、河川砂防事業の促進はもとより、当町の道路・河川砂防施設の整備がより進捗するよう取り組んでまいります。

次に、局地的大雨に伴う被害対応についてであります。6月から8月にかけて発生いたしました局地的大雨に伴い、町道への土砂流出や側溝埋塞、一部の河川における越水等の被害が発生しました。被害概要といたしましては道路 203 か所、河川 17 か所、排水路 7 か所の計 227 か所が確認され、被害額につきましては 8 千 780 万円を見込んでいるところでもあります。今後の台風時期に備え、早期復旧を目指して工事を行ってまいります。

(教育振興課行政報告 [学校教育班関係])

次に、三重県津市安東小学校との姉妹校交流事業についてであります。7月24日から26日までの3日間、上富良野西小学校児童 8 名と引率 3 名の 11 名が津市を訪れ、安東小学校児童との交流に

より親交を深めたほか、松浦武四郎記念館や高田本山専修寺などを見聞し、当町と津市との繋がりを学習してきたところでもあります。

次に、道内では 36 年ぶりに開催されました令和 5 年度全国高等学校総合体育大会についてであります。登山競技は当町の十勝岳連峰、大雪山系が競技地となり、8 月 7 日の開会式より 11 日までの 5 日間にわたり開催されたところでもあります。全国から男女 89 チーム 445 名の選手団が、8 月 8 日に当地を訪れ、あいにくの雨天によりコース変更もありましたが、活火山である噴火の痕跡や十勝岳連峰の雄大さを実感されたところであり、将来リピーターとしてこの地を訪れていただくことを期待するところでもあります。

次に、町内小中 4 校における臨時休校についてであります。8 月 17 日より夏休み明けの学校第 2 ステージが始まったところ、酷暑が引き続く中、8 月 23 日に上川管内に気象庁より「熱中症警戒アラート」が発令され、上川教育局からも熱中症事故防止に係る取扱文書が発出されたことを受けまして、各学校長と協議を行い、当面の気象予想などを参考として、児童生徒の健康と安全確保を図る観点から、8 月 24 日、25 日の 2 日間、町内小中 4 校において臨時休校の措置を取ったところでもあります。

(教育振興課行政報告[社会教育班関係])

次に、郷土館のリニューアルオープンについてであります。十勝岳ジオパーク拠点施設として、十勝岳ジオパークに関する説明パネルや活火山十勝岳の噴火の歴史などの展示と、2 階の既存展示を時系列に分かりやすくレイアウトすると共に、来館者の利便性を図るため土足により来館できる対応を行い、この 7 月 22 日に新たに

オープンしたところでもあります。引き続き、多くの方々に来館いただき、十勝岳ジオパークや町の歴史に触れていただくことを期待するところでもあります。

次に、児童生徒のスポーツ活動等における活躍状況についてであります。7月21日から全道各地で開催されました全国高等学校総合体育大会に関し、少林寺拳法競技に富良野高校の関口彩花さんが出場され、女子団体演武の部において優勝されました。

また、陸上競技の男子5kmに札幌山の手高校の大杉亮太郎さんが出場され、同じく4×100mリレーに旭川龍谷高校の高橋誠至さん、柳瀬拓真さんが出場されました。

また、7月29日から開催の第47回全国高等学校総合文化祭吹奏楽部門に旭川明成高校の赤平陽芽さん、小酒井梓さん、児玉純花さんが出場されました。

この他にも全道大会等に多くの児童生徒が出場されているところであり、今後におきましても、当町の子どもたちが各方面で活躍していただくことを期待するものであります。

(総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、臨時特別支援事業としてエネルギー・食料品等価格の物価高騰による負担増を踏まえて実施した児童・社会福祉施設等物価高騰対策支援事業についてであります。認定こども園、高齢者福祉施設、障がい者福祉サービス施設に対し、入・通所事業所19件に760万円、訪問事業所4件に120万円を交付したところでもあります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。6月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、9月12日現在、件数で24件、事業費総額で2億443万5千円、本年度累計では41件、事業費総額6億6千66万円となっております。

なお、お手元に「令和5年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。